ヘッドライン

インパクトのある演示実験 Part 2



■塩化銅(II) 水溶液とヨウ素溶液の抽出(P187,図2)

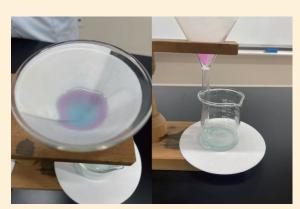
左から

試験管 A:10%塩化銅(II)水溶液 50 mL にうがい薬を 2~3 滴入れた混合溶液

試験管 B: 試験管 A に、 $^{+}$ サンを 5 mL 静かに注ぎ入れた 試験管 C: 試験管 B をよく撹拌して抽出を行った後の様子

試験管 D:10% 塩化銅(II)水溶液 50 mL に希ヨードチンキを 5~8 滴入れた混合溶液

試験管 E: 試験管 D に、ヘキサンを 5 mL 静かに注ぎ入れた 試験管 F: 試験管 E をよく撹拌して抽出を行った後の様子



■水に濡らしたろ紙を用いての分離(P187,図3) 抽出後の試験管内の液体を、水に濡らしたろ紙を 用いて分離している様子。左は上から、右は横から 観察したときの様子。塩化銅(II)水溶液だけがろ紙 を通過している。



■紫色のヘキサンもろ紙を通過する (P187, 図 4) 抽出後の液体を水に濡らしたろ紙の上から注ぎ入れると、紫色のヘキサン層は通過することなく、ろ紙の上に溜まる (右)。溜まっている紫色のヘキサン層の一部をピペットで取り、乾いたろ紙の上から注ぎ入れると、今度はろ紙を通過する (左)。

ヘッドライン

インパクトのある演示実験 Part 2

青いフラスコ実験 前田直美







■静置した時の丸底フラスコ (P190, 図 2)

振った直後の青色から、徐々に無色に変化していく(メチレンブルーの濃度が 高いと若干青色が残る)。



■メイラード反応による 12 時間放置後のフラスコ (P191,図5)

約2時間後から溶液の黄 色が目立つようになる。

過酸化水素の分解反応を魅力的に演出する 山田暢司





■左:泡が発生して三角フラスコロからあふれ出てくる。右:火のついた線香を近づけると炎が大きくなる(P192,図2)





■左:ニンジンをすりおろして三角フラスコに投入、右:点火した線香を差し入れると炎が大きくなる (P193、図3)

ヘッドライン

インパクトのある演示実験 Part 2

ニトロセルロース(硝化綿)の燃焼 小坂美貴子



□方法(4)(P194, 図2) 左:初めの脱脂綿(白色),右:ニトロ化した様子(淡黄色)。



■蒸発皿の上で燃焼させたときの様子(P195, 図 6) 左:点火前,真ん中:点火時,右:燃焼後。



■手のひらの上で燃焼させたときの様子 (P195, 図 7) 左:点火前,真ん中:点火時,右:燃焼後。

実験の広場

ビギナーのための実験マニュアル

石灰水の調製法と二酸化炭素に関する実験 松岡雅忠



■炭酸水の発泡(左)と BTB による色変化(右) (P197, 写真 2)



■マグネシウムリボンの反応 (左) と反応生成物 (右) (P197, 写真 3)